臺灣日日新報 (土曜日) 昭和八年三月四日 (第二版) (原稿配後) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) 號外一万二千八百二十號 (一)

臺灣日日新報 夕刊走假一部紙特 三月三日

敵は承徳に集結
一大決戰の覺悟
兵力十七八萬に達す
又また生存說傳はる

【發錦三日發電合】敵の潰走兵は兩三日中に承德に集結して同地にある兵と合し十七、八萬の兵力に達すべく且つ各要所に堅固な陣地を構築し一大決戰を試むる覺悟と見ゆ

凌源平泉間の街道で
敵の敗走軍が大混亂
逃げる前面からは督戰隊
空からはわが爆彈の雨

【凌源三日發電通】我飛行隊の偵察報告に依れば平泉にあつて指揮をとつてゐる馬福麟は凌源脫出の兵を途中に喰止め皇軍に死物狂の抵抗を爲さしめんがために凌における十九路軍の故智を眞似て督戰隊を組織し、平泉に向つて海嘯の引く如き勢ひにて逃げ込みつつある 敗軍の前面より銃を擬しつつ返せ〳〵とばかりに破れ潰れた軍勢を止めやうとして居るものの如く、之がため凌平泉間の街道は殺氣凄まじく我が爆彈の威力猛烈にして敵の將兵も軍馬も投下毎に木の葉の疾風に捲かるる如く四散してゐる

川原部隊四道嶺を占據す

【凌源二日發電合】凌源をあとに平泉方面に敵を追撃、午後四時二十分四道嶺の東北高地を占據した川原部隊は四道嶺に陣つた

平泉に入城

【凌源三日發電通】川原先遣部隊は三日午後零時半平泉に入城した

西部隊主力葉柏壽入城
市民は日章旗を打ふり出迎ふ

【葉柏壽二日發電通】西部隊主力は〇〇と共に二日午後四時葉柏壽に入城し市民は日章旗を打ふり町外れまで出迎へ歡迎した

孫殿英の歸順說

【北平二日發合】馬福麟よりの外人經由來電によれば孫殿英の部下日本軍の進軍開始と共に日本軍の懷柔的態度に感じ日本軍の歸順した事確實と成つた

張廷樞軍が承德に向ふ
皇軍に一大抵抗を試みる爲

【錦州二日發電通】張廷樞の率ゆる百十師の二個旅團なる北平を發し承德に向つて急行中である、彼には熱河、察哈爾の境を警戒し之等陣地に兵を增派して日本軍に一大抵抗を試みんとしてゐたのが彼の如くならず錦州の報に切齒扼腕の緊急遽張廷樞に出動を命じたものである

平津に集結する
雜色軍が叛亂の形勢
わが駐屯軍は非常に緊張

【天津三日發電合】昨夜の凱歌も日ならずに迫り來る凱旋兵が長城を越え平津方面に突進し來るに伴ひ、最近に於ける平津地方の形勢は必然なる結果として非常に緊張してゐる、尙ほ熱河の敗戰と共に平津に集結せる雜色軍は叛亂を起す形勢次第に濃厚化しつつあり、我が支那駐屯軍は非常な緊張を呈してゐる

石本氏救出の爲
令兄が熱河に向ふ
又また生存說傳はる

【錦州三日發電通】昨夏北票附近で遭難行方不明となつた石本權四郎氏の令兄石本權之助氏は三日錦州着爾來數週間に亙る探索の末遂に氏を救出すべく三日錦州着爾來數週間に亙る探索の末遂に氏を救出すべく三日錦州着

駐日支那公使は
近日に引揚決定
顧維鈞がゼネバで言明

【ゼネバ二日發電通】駐日公使引揚は數日中に決定すると顧維鈞が言明した

強がる南京政府
遂に方向轉換か
事態の波及を恐れて

【南京二日發電通】南京二日發電通一來子文、宋子文兩氏は滬寧に留まり抗日戰を續けるとなに强がり居るが、今回の如く猛烈なる熱河攻略戰後半津に及ぼすべき影響を考慮し南京必須の急務なり、政府は張學良の後任に何應欽を任命し北支軍事委員會委員長兼軍事委員會分會委員長兼軍事委員會北平軍事整理委員會委員長兼軍事委員會北平軍事整理委員會委員長兼軍事委員會北平軍事整理委員

今度は東北地方に 巨額の海嘯 大海嘯に 襲はれた 三陸沿岸

震災地に 三回目の海嘯

宮古町は 一千餘戸流失

東京地方にも 強震

石井内務事務官から 飛行機で現地へ

岩手縣下 被害 (一)

陸相官邸でも 割腹

一人の行動

割腹までの 門内に 入るまで

遺書は 國粋社會黨の 藤吉男

壯漢から 自殺を 企つ

しづ子 自決 陸相官邸内で

斬奸狀風の ものを 懐中も

壯漢は 自殺を 企つ

斬奸狀風の ものを 懐中も

陸相官邸でも 割腹

一人の行動

割腹までの 門内に 入るまで

遺書は 國粋社會黨の 藤吉男

飛行機で現地へ 石井内務事務官から

岩手縣下 被害 (一)

その後判明の 被害狀況

東京地方にも 強震

宮古町は 三回目の海嘯

宮古町は 一千餘戸流失

海嘯の被害地へ 飛行艇と驅逐艦

海軍省から特派

海岸地方の被害

三陸の被害 岩手宮城兩縣の 公報

被害の公報

同程度のもの 伊豆の地震と

震災地には 軍用電話線を 數回に亙つて 切斷

震災地には 軍用電話線を 數回に亙つて 切斷

震災地の 建築家の 活動で

不良分園の 仕業と判明

震災地の 建築家の 活動で

不良分園の 仕業と判明

教科書を 編纂 國定教科書は 廢止

小學校の 四年生から

教科書を 編纂 國定教科書は 廢止

小學校の 四年生から

遊興飛撒の 歎願書を 提出

全員料理屋組合から

遊興飛撒の 歎願書を 提出

全員料理屋組合から

三日總會所に

三日總會所に

砂糖運搬船 夏門で沒收

積んだ砂糖は 密輸

砂糖運搬船 夏門で沒收

積んだ砂糖は 密輸

救つて貰ふ 爲の 死を以て 陸相に 頼む

政黨財閥の 腐敗を

救つて貰ふ 爲の 死を以て 陸相に 頼む

政黨財閥の 腐敗を

歎願書を くはゝつて

第二回 參業式

盛中學の

第二回 參業式

盛中學の

米況

正米市況

大阪株況

天氣概況

商況

商況

野球

野球

西園寺公望公

西園寺公望公

内閣の 瓦解

内閣の 瓦解

近く 御下賜金 御慰令

近く 御下賜金 御慰令

岡陛下 浦へ 御慰令

岡陛下 浦へ 御慰令

岩手縣下 被害 (一)

その後判明の 被害狀況

東京地方にも 強震

宮古町は 三回目の海嘯

宮古町は 一千餘戸流失

海嘯の被害地へ 飛行艇と驅逐艦

海軍省から特派

海岸地方の被害

三陸の被害 岩手宮城兩縣の 公報

被害の公報

同程度のもの 伊豆の地震と

震災地には 軍用電話線を 數回に亙つて 切斷

震災地には 軍用電話線を 數回に亙つて 切斷

震災地の 建築家の 活動で

不良分園の 仕業と判明

震災地の 建築家の 活動で

不良分園の 仕業と判明

教科書を 編纂 國定教科書は 廢止

小學校の 四年生から

教科書を 編纂 國定教科書は 廢止

小學校の 四年生から

遊興飛撒の 歎願書を 提出

全員料理屋組合から

遊興飛撒の 歎願書を 提出

全員料理屋組合から

三日總會所に

三日總會所に

砂糖運搬船 夏門で沒收

積んだ砂糖は 密輸

砂糖運搬船 夏門で沒收

積んだ砂糖は 密輸

救つて貰ふ 爲の 死を以て 陸相に 頼む

政黨財閥の 腐敗を

救つて貰ふ 爲の 死を以て 陸相に 頼む

政黨財閥の 腐敗を

歎願書を くはゝつて

第二回 參業式

盛中學の

第二回 參業式

盛中學の

米況

正米市況

大阪株況

天氣概況

商況

商況

野球

野球

西園寺公望公

西園寺公望公

内閣の 瓦解

内閣の 瓦解

近く 御下賜金 御慰令

近く 御下賜金 御慰令

岡陛下 浦へ 御慰令

岡陛下 浦へ 御慰令

續殘月譜

(130)

志乃田迪司作
清水三重三畫

温泉合戰(9)

「この夢ばかりは……」
「何だ、武士の風上にも置けぬ奴。らしやめんどうな深山だ」
「らしやめんどうな深山だ」
「何だ、武士の風上にも置けぬ奴。らしやめんどうな深山だ」
「この夢ばかりは……

漢文臺灣日日新報

釜石町海嘯流失千戶
同時出火燒失二百戶
銀行其他重要建物全燒

三日東京至急報。內務省公報。岩手縣釜石町地震。同時兩三處出火。三日午前五時現在。燒失三百戶。又午前三時海嘯。約一千戶流失。其重要建物如左。殖產銀行支店。縣土木出張所。劇場二棟。

時三十二分十四秒。最大震幅四十糎。震央略在縣廳所在地釜石。而東北、關東地方。全部強震或弱震。現在似無被害。今回地震。與從前伊豆大地震同程度。

臺北市士開
書房講習
益北市。于來六日至十日五日間。召集市內書房教師。主開講習會場假日新公學校。課目科目。算術、國語、唱歌、遊戲、經濟法。體操及撫育法。一、國語教育（日新公校開導）山口匡亮氏。一、算術教育（永樂公校開導）永原光義氏。一、唱歌遊戲（龍山公校開導）林三太夫氏。一、經濟問題。（臺北市役員）小尾榮雄氏。初日午後五時五分。集開會式。最終日午後八時十分閉會式。

青森海岸海嘯丈餘
漁村浸水流失亦多
內務事務官現地視察

三日東京電。石井內務事務官。乘飛行機。三日午前八時。往現地視察。其後被害情況如左。

▲青森縣東海岸一帶。有一丈餘海嘯。各漁村浸水流失多數。

▲岩手縣九戶郡地方十三漁村。被海嘯所襲。八木三千戶流失。川尻浦流失十數戶。上閉伊郡遠野町出火。

▲岡島海岸海嘯。比大正十二年大震災東海嘯。

小名濱漁村流失。

▲午前八時半。海嘯又有襲來之報。人心惶々。

氣仙九戶兩郡
死傷數十
三日盛岡電。氣仙、九戶兩郡方面被害。其後所知程度如左。

▲氣仙郡大船渡町。四十戶流失。五十戶倒潰。製絲工場倒潰。劇場倒潰。二名行踪不明。氣仙町役場。

臺中州下
產蕉一斑
臺中州下。蕉蕉生產。興自年洋。漸及於淺山。方今低盛在深山。臺中州蕉果園業組合。各檢查所。去一月中。所檢查芎蕉。移轉無慮數。計六萬五千七百六十箱。檢查所別龍數。永裡坑八、二九九。中寮七、〇三五。龜子頭六、七五三。蓉峰五、九九二。集々五、五九二。南投四、〇一七。頭洋坑三、八四九。草屯三一八八。萬丈六、二八五五。龍眼林二六九五。双冬二一五八。國姓二〇九三。東勢一八六四。名間一八〇八。臺中一四八九。鄉坑口一九一。大坑九九七。麻竹坑九四一。石岡八九八。水底寮七九〇。二水三五二。埔里二四一。北山坑一九〇。社頭一七一。田中一一一。員林二七五。永靖五九。員林二七五。

東門小學校
本年建設
經費十三萬圓

臺北市東門區方面。及綏賓道路沿線。內地人住宅激增。如旭小學校已超過三十五學級。不能再收容學童。勢必新設一小學校。乃相地於東門町某處。八年度中支出十二萬餘圓。建設費當小學校。按九年度亦開校云。

我○○機不時著
幸搭乘者無事

二日羅府電。田村中尉搭乘之○○機○○號二日朝自○○飛行場出發。永田中尉搭乘之○○機○○途中機關部故障。在大平原不時著陸。機體大破。搭乘者無事。

西部隊主力
從葉柏壽入城

二日葉柏壽電。西部隊主力。與○○。於二日午後四時。由葉柏壽入城。市民執日章旗。到町外歡迎。

川原部隊
占領四道嶺

二日海拉爾電。川原部隊。向平泉街道。兩方急進。午後四時半。占領四道嶺。尚急追中。

張廷樞軍
從北平向承德

二日錦州電。張廷樞所率百十二師二團。從原駐地北平出發。歷良向承德急行中。重視赤峰。進平。凌源陣地。對此等陣地。增派大兵。欲與日本軍一大抵抗。然不能如意開陷落之報。切齒扼腕。

駐日中國公使
近日決定退歸
二日滯京電。駐日公使。決定致日中退歸。查照維鈞所言明也。

岩手縣東海岸
海嘯七、八尺
宮古町被害甚大

三日盛岡電。三日午前二時三十一分。有近來稀有地震。岩手縣東海岸海嘯襲來。七八尺波浪洶湧。宮古地方顯著流失家屋二千餘戶。宮古町地方二回海嘯襲來。

中央氣象臺著報
三日東京電。海嘯所關。據中央氣象臺著電。一、宮古海岸海嘯。釜石海岸流失家屋約一千戶。二、女川、鮎川方面有小海嘯。

宮古町海嘯亦來襲
山田町二百戶流失

三日東京通信社報。內務省公表。宮古町流失家屋數戶。宮古警察署管內。山田町。有二百戶倒壞家屋。

女川流失家屋四百
宮城縣女川町海嘯襲來。浸水家屋四百戶。

壯鹿郡海岸有海嘯
宮城縣牡鹿郡海岸一帶海嘯襲來。浸水家屋多數。海嘯。家屋倒潰百五十戶。

本吉郡海岸
被害甚大
三日仙臺電。宮城縣本吉郡海岸。約四尺高海嘯襲來。家屋二三十戶流失。防波堤橫渠破損數處。被害調查中

九戶郡海岸
海嘯襲來

二日盛岡電。青森運輸事務所著。八戶線八木。大濱地方。亦有浪壩。被害程度不明。

鍬崎家屋
百五十戶倒潰

三日盛岡電。宮古町鍬崎

國府恐事態波及平津
戰鬪方向決意轉換
列國袖手不欲干涉

二日南京電。宋子文、羅文幹等。鄭重協商久戰。至少可支三月。其間要制列國。使北華事態擴及。乃與列國共同對日制裁。然未實現前。恐北華已陷絕境。列國要制云乎哉。且平津若有事。列國知對日干涉危險。於袖手旁觀之間。坐失北華。誘致中國破滅。故國章駿訓。熱河敗退後。於平津不起事務使事態不擴及於長城以南。決心轉換此重大方面云。

蘇聯今日之軍備（下）
平時兵力百二十萬員

蘇聯陸兵之編制。（一）騎兵。蘇聯騎兵之編制。向屋世界之冠。一九二〇年俄波之戰。俄國以其精良之騎兵制勝。惟騎兵在現代戰術上。一般已認爲弱兵。故蘇聯雖有編制騎兵。在將來戰場上是否能居若何重要地位。尚屬問題。惟在廣漠之平原上作戰時。通訊運輸。騎兵偵察。（二）鐵甲車隊。鐵甲車自英米於一九一六年九月使用於遮蔽戰壕上。一九一七年英軍在堪蘇利戰場突破德軍防線。鐵甲車隊之威力。實可成爲世界最強之裝甲部隊。對於兵士之待遇。蘇聯政府對於兵士之待遇。甚爲周密。對於現役軍事。固無必說。即在歸軍人亦特別注意。如退職死亡。

軍人待遇

兵士特性

蘇聯兵士。有特別頑固之特性。故若能加以良好之教育。完全之軍事教育。更有卓拔之指揮官。以領導之。實可成爲世界最強之陸軍。固於此點。世界人士皆承認之。在昔帝政時代。因國民教育不普及。兵力多係文盲。極端戰陣。家族疾病。補助金之支給。家族疾病。是爲邦人有必農業者之先聲。今後如工經營得宜。是以公務出張中市尹。可得副間。不得視爲事故。無論代理必要。對出張中事故。當然市尹要負一切責任云。

臺南市當局
擬積極指導
邦人農業

臺南市從來邦人農業者。北諸他市爲少。且歸有農多。來如得相互提携。交換農業經營上之意見。則發展可期。由當產組合。爲促成其進步。自明年度起擬積極指導。而獎勵之云。

重量包裝檢查料
新竹臺南以外略定
唯臺北州組合最貴

大體實施之移而同業組合所要檢查員數所員一人配一人。第臺北州。因鐵道線複雜。及檢查場較多。且每處檢查所。故有如所報。而各組合。爲各集米少異。故于檢查費川最貴。以是臺北州組合檢查料。或見最高之二錢也。

酒徒爲母延醫
暴疾先死

臺北市自昨年九月夫。龍口町、大龍峒及大安三丁目人。郭江泉。年五十。昏倒以是。口吐白沫。一息奄々。行人急報於森町派出所。竝延林延棟醫師爲之施救。而終無效。聞將其尸屋。聞當人素嗜酒。經營雜千百十五回。將自四月新年度。等手建設。其經費自前面理。現已有熱湯湧出。按七八月之交開場。聚來成績甚佳。大龍峒四燒却燒却設備。亦謀設公共浴場。若大安間距民家遠甚。不能利用。

龍口公共浴場
四月興工

臺北市自昨年九月夫。龍口町、大龍峒及大安三丁目人。郭江泉。年五十。昏倒以是。口吐白沫。一息奄々。行人急報於森町派出所。竝延林延棟醫師爲之施救。而終無效。聞將其尸屋。聞當人素嗜酒。經營雜千百十五回。將自四月新年度。等手建設。其經費自前面理。現已有熱湯湧出。按七八月之交開場。聚來成績甚佳。大龍峒四燒却燒却設備。亦謀設公共浴場。若大安間距民家遠甚。不能利用。

文廟大祭
州知事主祭

臺南文廟春季大祭。去二日上午十一時。如斌執行。主祭今川知事。陪祭永靖五九。員林二七五。

市尹內地出張中
置代理乎抑否乎
州及市重行協議

臺灣地方行政一難問題。即就置代理乎。抑不置代理乎。是爲內務。臺北市尹內地出張中。不置代理乎。是爲內務。臺北市尹內地出張中。不置代理乎。抑

早稻田大學講義

中學講義

女學講義

商業講義

法律講義

政治經濟講義

文學講義

建築學講義

電氣工學講義

機械工學豫備講義

東京牛込　早稻田大學出版部　振替東京一一二三番　電話牛込三四五番

臺灣日日新報

一本日夕刊共二十一頁　一行廣告料金　一回金十二錢　一月金一圓二十錢　一年金十四圓四十錢　一人一行一回金二錢五厘　一月金五十錢　一年金六圓　一回金一錢　一月金三十錢　一年金三圓六十錢

日曜庭球服裝

春季新學期開始

帝國の前途は益々多事、此間に處して時代の落伍者たるを免れんが爲めには、相當の學力を必要とする。されど學問は必ずしも學校に行くを要せぬ、適當の機關さへ利用すれば、獨學でも十分に出來る。左記九講義はこの要望に應ぜんが爲めに發行せるもので、時勢の推移に應じて、今回内容に大改善を加へ、附錄を增加し、質疑應答の設備を完全にし、大々的に新入者を募集する。世に志ある青少年少女諸君の奮て入學あらんことを希望する。

入學の好機

文部省令による中學令科目を修めた最良の講義錄で、本講義に依つて勉强すれば、僅か一年か二年の獨學で中學卒業の學力がつき、早稻田大學入學、學資給與、奬學歷當等の大特典もあり、名實共に日本一の中學講義である。

望みの講義を朱記して申込みの次第

内容見本進呈

熱河寫眞畫報

熱河最新地圖

熱河大躍進座談會

熱河大躍進號

熱河問題と其發展性　中山優

熱河とは何んな處か　上田恭輔

戰略的に見た熱河の地形　渡邊萬次郎

熱河は滿洲の最も北方に位し、古來滿洲と支那本部とを連絡する要衝の地として、獨特の文化を有する。熱河の風物と、住民の生活振りとは、滿洲の實情により一目瞭然！

世界知識特輯

世界展望　高田元三郎

陸戰車各型早分り　食卓魚の戸籍調べ

生命の異變

口中で仔を育てる珍魚　村山三郎
植物生命の若返り　小菅道之助
生きる蛞蝓の生命　三坂和英
生命の源ホルモンの作用　杉本貞一

國家總動員座談會

時局は追つて重大性を加へつゝある。國家總動員の時期は迫つた。陸軍省軍務局長小磯國昭中將を中心として、海軍省、外務省、内務省、大藏省、文部省、農林省、商工省、逓信省、鐵道省、司法省、拓務省の各關係官を網羅して、國家總動員の實施に關する重要問題を懇談す。

最新知識

大工でラヂウムが出來る　武田元敏
金鑛の正しい鑑定法　渡邊萬次郎
戰鬪機を乘せる飛行船　吉田毅雄
光で物體の内部が分る　西田正彦
固體として保有出來る酒　大森六郎

油壺の名物男謎の人に海底の神秘を訊く

油壺の東大臨海實驗所に勤務する都四十五年、曉に一丁字なくしてしかもいわゆる海洋學者の學名に通じ、數多の西洋文獻を讀破し、なおらざる存在として重寶がられている熊さんの異名ある物語と初めて聞く海底の神秘物語は、興味津々巻を措く能はざらしむ

實用記事

速記文字の讀み方　畑口六太郎
光電管利用の新實驗　岡井晃太郎
三月の星座　早見鉦木敬信

探檢物語

コロンブス物語　淺井治平
春の獅子座物語　野尻抱影

特輯

科學畫報

革命的新學說　テクニラジー

スコツト氏創唱　四六判本八郎著　定價金二圓　送料十八錢

四十版發行

東京市神田區錦町三ノ一四〇九　發行所　振替東京四三一二番　新光社

基隆酒類煙草小賣人組合聯合會

基隆酒類煙草小賣人組合聯合會抽籤券當選番號表

一等　二八四五九（各組共通）

二等（へ組）一六三二八

三等（各組共通）
一七七八　一九八八　二一八七　二三四五　二五四〇　二六三四　二九二一　三一八三　三二〇〇　三三〇九

四等（各組共通）
一五〇〇　二一一八　二二三一　二三四七　二五八二　二九四一　三一〇〇　三二〇九　三三一八　三四二七　三五三六　三六四五　三七五四　三八六三　三九七二　四〇八一　四一九〇　四二九九　四三〇八　四四一七　四五二六　四六三五　四七四四　四八五三　四九六二　五〇七一　五一八〇

五等（各組共通）
一〇〇　一〇九　一一八　一二七　一三六　一四五　一五四　一六三　一七二　一八一　一九〇　二〇九　二一八　二二七　二三六　二四五　二五四　二六三　二七二　二八一　二九〇　三〇九　三一八　三二七　三三六　三四五　三五四　三六三　三七二　三八一　三九〇　四〇九　四一八　四二七　四三六　四四五　四五四　四六三　四七二　四八一　四九〇　五〇九　五一八　五二七　五三六　五四五　五五四　五六三　五七二　五八一　五九〇　六〇九　六一八　六二七　六三六　六四五　六五四　六六三　六七二　六八一　六九〇　七〇九　七一八　七二七　七三六　七四五　七五四　七六三　七七二　七八一　七九〇　八〇九　八一八　八二七　八三六　八四五　八五四　八六三　八七二　八八一　八九〇　九〇九　九一八　九二七　九三六　九四五　九五四　九六三　九七二　九八一　九九〇

陽感紙光　アイダ

東京日本橋馬喰町一丁目四番地

米穀統制と倉庫施設の充實
時節の上からも極めて適切

一

米穀は國法案には再檢査問題が、で國民生活と切り離せない關係にあるので國民生活に重大なる關係を有するので米穀の統制の方法を御近内に必要となるとの理由で從來の上四日の大會議に於て委員會で從來の通り決つた樣である、米穀統制案の内容は周知の如く、米穀統制案の内容は周知の如く、米穀の統一販賣を行はんとするもので米穀を調節せんとするもので公定價格を決定して之を維持する爲めに買上げ、賣渡をなひ國水穀の需給關係の調節、價格の安定を圖り又生産者も消費者も共に安心して米穀を生産し消費し得る樣にすると云ふのが其の目的である、此の目的を達成する爲めには米穀の

二日臺南孔子廟に於ける春季祭典

向ふ一ケ年間 汗の結晶を獻金

治水工事從業員等の 涙ぐましい愛國美擧

【屏東電話】萬巒庄下古莊の治水工事從業員一同は今回の豪雨に際し多大の損害を蒙りたるも之れ國防の爲めと一ケ年間賃金の一割を獻金することに決し二日午後一時より同庄役場に於て其の贈呈式を擧げたり

罪惡でないことは一切 いふ奇風習を持つ

タマホ社の未歸順蕃人等

【花蓮港電話】今井郡長外花蓮港街各官衙長、會社、銀行、商店等有志人となり花蓮港蕃人分會の爲め資金を募つて金三千圓を以て三八式の銃器五十挺を購入して寄贈する計畫を進められてゐたが二日役員會に於て之を決定し一挺から寄贈を募ることになつた

軍人分會の爲め 鐵砲五十挺を 購入して寄贈に決定

帝糖原料車 正面衝突して

二輛脫線機關手重傷

【臺中電話】三日午前五時四十五分頃員林第七號の貨物列車が大平驛から同驛に向ふ途中同驛構内に於て同驛に向ふ途中同驛構内に於て同驛に向ふ途中同驛構内に於て

ラヂオ大補

今日の番組

臺北(AK)　周波 870
臺南(BK)　周波 870

午前の部

【六・二〇】朝の挨拶(ラヂオ體操八今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表)
【八・〇〇】(株)時報(臺北電報局)
【九・三〇】家庭百科(問答八婦人にまつはる科學と子供八關する常識は月のはじめにのすべきか△子供の躾について△幼稚園をかよかせるまで)
【一〇・〇〇】家庭婦人講座(裁縫、編物、手藝、料理)
【一二・〇〇】日用品小賣物價(臺北市西門町、山崎商店發表、臺北市內)
【一二・二五】正午の時報(六氣象臺發表)臺北の天氣豫報(臺北測候所發表)

書間の部

【〇・一〇】放送講演(ニュース)
【〇・二〇】放送樂(臺北放送局管絃樂團)
一、行進曲「勇者」(ラッパ)
二、兒童劇「選手」(五幕)
(兒童劇團の團長の主將山田君と小林君とが前日の野球試合を前にして校庭のグラウンドで出發ひまでの小林君の家庭)
三、齊唱　(イ)おさる　(ロ)作爲と子供
三、兒童劇「一寸法師」(二幕)
(一寸法師を題にしたもので、一寸法師が大臣を拾つて都に出て三個大臣殿の姫の家來となり)
四、獨唱　吉田八重子
(イ)春の雨　針より細く降る雨に　(ロ)雀のお使　どこへ行く　いたづら雀が　舌切られ　お宿に使ひだ　エッチラホ　(以下略)
五、齊唱　(イ)おぼろ　(ロ)作爲と子供　(以下略)
【五・〇〇】子供の時間(臺北兒童團)
【五・二五】支那の民謠(臺北初等科生徒)
【五・五五】カレント・トピックス(臺北)バロルド・バーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北兒童團)
一、兒童劇「選手」(五幕)
(兒童劇團の團長の主將山田君と小林君とが前日の野球試合を前にして校庭のグラウンドで出發ひまでの小林君の家庭)
二、齊唱　(イ)おさる　(ロ)作爲と子供
三、兒童劇「一寸法師」(二幕)
お爺樣一寸法師を題にしたもので、一寸法師が大臣を拾つて都に出て三個大臣殿の姫の家來となり
四、獨唱　吉田八重子
(イ)春の雨　針より細く降る雨に　(ロ)雀のお使　どこへ行く　いたづら雀が　舌切られ　お宿に使ひだ　エッチラホ　(以下略)

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(臺北兒童團)
【六・二〇】講演(臺北帝大小林教授)
【六・三〇】講演(臺北帝大小林教授)
【七・〇〇】ピアノ・アイオリン名曲鑑賞(第十回プナタ本回鑑賞作品七番(ラウフナタ作曲)ピアノ・レオ・シロタ、ヴアイオリン・アレキサンダー・モギレフスキー)
【七・三〇】講談(東京)雀躍川柳勝、伴家忠衛門田所吉
【八・三〇】馬鹿(東京)
【八・三〇】講談(臺北)昔年時代の伊賀上野城代内井伊掃部頭直孝

十回定期演奏會

名曲
ピアノ　ヴアイオリン
レオ・シロタ　アレキサンダー・モギレフスキー

タナソ

短調◆作品三七番
曲作フツラ
大阪◆時七夜

(此のピアノ、ヴアイオリン名曲定期演奏會も四回重ねること本會發表、第十回である、シロタ氏の神技、モギレフスキー氏の神技、現在我國の樂壇の權威を示すものである第一樂章　アレグロ・アゴター
第二樂章　アレグロ・モルト・マクラデオーソ
第三樂章　モデラート・ポコ・モルト
第四樂章　スレグロ・モルト・ニネルグロ

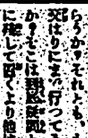
曙光

(250)

生方敏郎作
中野修二畫

兒童劇と唱歌

六時からの子供の時間



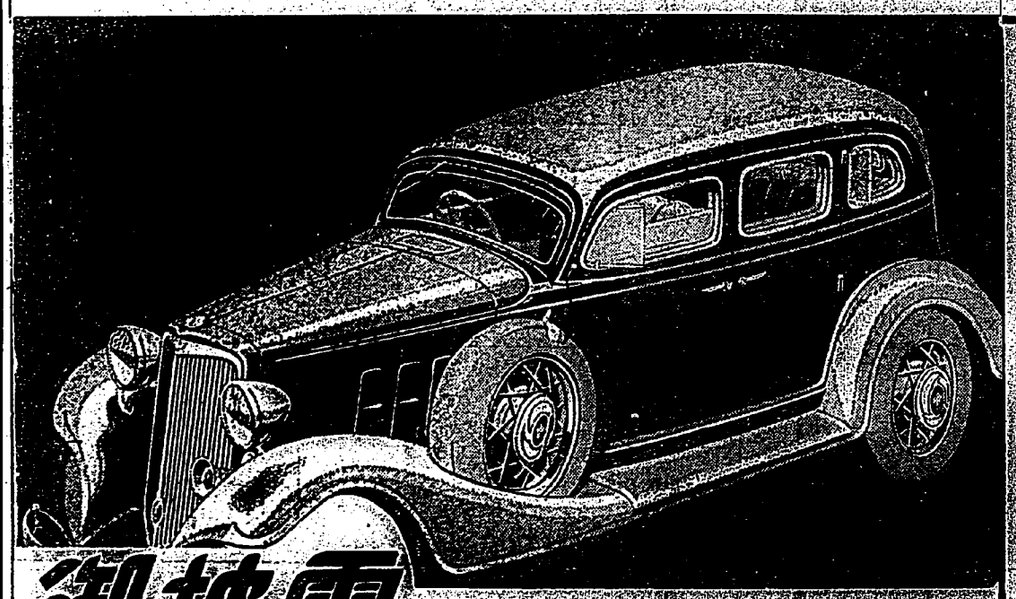
素の味

うまい物が身に付いて、太いて、る延びる

宮内省御用達　鈴木商店

髪洗ひは花王シャンプー時代！

世界一の責行は常に世界一の價値を示す



御披露 1933新シボレー

CHEVROLET

新シボレー
新特徴の數々

1. 6氣筒65馬力エンヂン
2. ガソリン消費量の減少
3. 「飛行機型」新スタイル
4. より大きく、より廣くなつたボデー、2吋長く、2吋廣く、後部座席が5吋廣く
5. 無音ギヤ附きシンクロメツシ・トランスミツシヨン
6. 簡單になつたフリー・ホキリング
7. 始動操作改良のプル・ボタン・スターター
8. 頑強な63.5封度の對重附き新クランクシヤフト
9. フイツシヤー製「ノー・ドラフト」通風裝置
10. 14ガロン入り大型ガソリン・タンク
11. 飛行機式器具裝置盤
12. 堅材と鋼鐵製ボデー
13. フイツシヤー製「アンチ・ドラフト」ドアー
14. より大型な、より強力なブレーキ
15. より堅牢な2重彎曲フレーム
16. より簡單な操縱
17. 彈力平均架裝のエンヂン
18. 頑丈な前部取付け構造
19. オクラーン・セレクター
20. 自動的加熱調節器
21. 眞空式自動發火調節器

(三重縣)
三重モーターズ株式會社
津市丸ノ内本丸

(京都府、滋賀縣)
株式會社 大澤商會自動車部
京都市河原町三條上ル

(大阪府、京都縣)
豐國自動車株式會社
大阪市此花區上福島中二丁目

(和歌山縣)
和歌山モーターズ株式會社
和歌山市北ノ新地東ノ町

(兵庫縣)
合資會社 カネキ自動車商店
神戸市長田交叉點前

(奈良縣、福井縣)
合資會社 四國モーターズ
高知市堺町

(香川縣)
合資會社 香川モーターズ商會
高松市築町

(愛媛縣)
問島自動車商會
松山市西堀端町四

(島根縣、鳥取縣)
合資會社 山陰モーター商會
松江市朝日町

(岡山縣)
岡山モーターズ株式會社
岡山市上西川

(廣島縣)
合資會社 中尾自動車商會
廣島市新川町

(山口縣)
下關自動車販賣株式會社
下關市觀音崎町

(佐賀縣)
丸忠自動車商會
佐賀市唐人町

(長崎縣)
山一モーターズ株式會社
長崎市浦五島町

(熊本縣)
合資會社 丸山自動車商會
熊本市花畑町

(宮崎縣、鹿兒島縣、沖繩縣)
南國モーターズ株式會社
鹿兒島市西千石町

(朝鮮南部三道)
南朝鮮自動車株式會社
釜山府榮町二丁目

(朝鮮中央北部五道)
京城モーターズ株式會社
京城府古市町

(朝鮮西北部二道)
平安自動車商會
平壤府旭町

(全羅南道)
光州酒造株式會社自動車部
光州府本町四丁目

(咸興以北兩道)
株式會社 立石商店清津支店
清津府明治町四番地

(慶尚北部)
柴田自動車商會
慶北浦項町一丁目

(慶尚南部)
合資會社 山田商店
釜山市大里町一丁目

日本ゼネラル・モーターズ株式會社

●受驗生必携

ノーシン

頭痛、歯痛、神經痛、リウマチ、腰痛、生理痛、感冒の諸痛を速やかに鎮めて能率を増進する

カモス齒齦

のみのコバタ

おんがぶきやあ
べえろえやの
歯のヤニとらやあ
とらやあ　とらやあ
スモカでとらやあ

定價十五錢　東京本店にあり　理學士化粧品

米國財界愈々惡化

休業銀行續出し

モラ案實施廿一州に及ぶ

【紐育三日發聯合】米地方銀行の不安は今や全國的に波及せんとする形勢を示しその後更にネヴァダ、アリゾナ、テキサス、オレゴンの四州も銀行休業せんとするに至り今や聯邦四十八州中二十一州に大小の程度の差こそあれ預金引き出し制限を爲すに至つた

桑港株式市場休場

【サンフランシスコ二日發電通】加州内の銀行休業續りなるため二日當地株式市場は遂に休場となつた

ニューオレルアンス取引所休業

【ニューオレルアンス二日發電通】當地棉花取引所及び株式取引所も遂に休業した

ニューヨーク準備銀

再割引率を引上

【ニューヨーク二日發電通】ニューヨーク聯邦準備銀行は二日その再割引率を二分半から一分引上げ三分五厘に改訂發表した

アメリカ財界不安で

圓爲替は急騰

對米二十一弗八分一賣

【滿洲三日發通信】アメリカ財界不安の爲に對する關心から銀塊を賣げた爲當市場は本日入電の米日爲替と上海銀日爲替を參照し米貨二十弗四分三厘に十一弗五厘へ西内は一厘高りの開で午後に入り買手益々なく賣手續々あらはれ一時一弗八分一厘に迄下落の傾向である　アメリカの財界が何處まで惡化するか非常に注目を惹いてゐる

小幅浮動の米價

蓬萊は拂下壓迫で伸びず

丸糧は底入完了、下げ濫る

政府の六年產米拂下げ價は昨年より圓五十錢、門司七圓四十錢で實行されることに決定したが二日の買上げに就ては未だ何等の情報は入つてない　聞くところによれば買上げの數量如何により當局者の態度も決定するから多少動搖するものとみられてゐるが本年は昨年と異り豫約の數量を減らすことなく二十四圓七、八十錢、安くとも二十三圓六、六十錢位とみられ從つて農民は現在の儘で手放すことなく賣惜みをするものと見られてゐるが各州の穀物の作柄は大體に於て良好であるので相場も現に昨年より遙かに下落してゐるから農民は容易に賣らうとしてゐるから農閑に於ける農村の購買力は著しく減退するものと見られる　米島米は產地價格が內地の外麥排斥には買つて來す思惑的には古米の七圓五十錢と同值なるも神の七圓五十錢に據米の七圓十錢に相當してゐるから內地の麥價が下げなければ實際が關は內地とそれ程地が下げるか何うか疑問とされ

ウテナクリーム

春！ロマンスの花咲く青春！
若さの保険！
魅力、愛の輝く保證

愛用者の皆様！
御願ひ

ウテナ化粧料が皆様の厚き御同情、御愛用を辱うして向上發展の一路を進んでをりますことを厚く御禮申上げます

御承知の通り、諸資相場の激騰、原料關係等の關係から、ウテナクリーム、ウテナ白粉は、やむを得ず、下記の通り、最少限度の値上げをお願ひ申上げることになりました。

ウテナ花印クリーム	小瓶二錢上げ、中瓶四錢上げ、大瓶六錢上げ
ウテナ月印クリーム	小瓶三錢上げ、中瓶五錢上げ
ウテナ花印クリーム	小瓶五錢上げ、中瓶十錢上げ
ウテナ水白粉	小瓶二錢上げ、中瓶三錢上げ
ウテナ粉白粉	小二錢上げ、中三錢上げ
ウテナ固練白粉	中三錢上げ

ニキビ吹出物等を防ぎ
地肌から清く美しくなる

ウテナ花印クリームは、ヒゲ剃り、お湯あがり、朝のお素顏輕いお化粧など、御一家の皆様が揃って美しく、朗らかに幸運を迎へられる家庭向クリームです。

アレを止めキメを細かに
春の地肌を美しく養ふ花印（ゴールドクリーム）

ウテナ花印クリームは、寒さに荒れたお肌を美しく甦らせ、いきいきと魅力を養ふ最も優れたクリームで、ヒゲ剃りお化粧用、白粉落し、夜の美肌養成等にぜひ必要です。

美顏術には快いウテナ月印（イゼット）を……

美人の色……春の色……肌、濃肌、白、健康……

ウテナ粉白粉

ウテナ化粧料本舗　株式會社　久保吉政商店

三陸地方の大震害後報

岩手縣の田老村は全滅の慘狀を呈す

死者實に四百七十七名

【東京三日發電通】震源地に近い岩手縣下閉伊郡田老村（宮古町の北方五里）は流失家屋五百十四戸、倒壞家屋二戸、死者四百七十七名、負傷百五十二名、流失船舶五百三十隻で全村全滅す

唐丹村の死者三百餘

海嘯で三部落は殆んど全滅

【盛岡三日發電通】氣仙沼郡唐丹村小白濱、本郷、片崎三村落は海嘯の被害甚大慘狀目も當てられず、死者三百五十名を出し全滅に近し

岩手縣だけで死者千餘名

【東京三日發電通】三日午後八時半現在で縣廳に於ける調査による死傷、家屋被害左の如し

死傷

	死者	負傷者	行方不明	計
岩手縣	四七二	九五〇	三一一	一、七三三
宮城縣	一〇〇	一七	三七一	
青森縣	八	三七	三一	六六
北海道	一	一	四	一五

家屋被害

	倒壞	流失	破損	計
岩手縣	二、七〇〇戸	三〇〇	一、九三四戸	四、九三四戸
宮城縣	三六五	二三五	二五四	七四五
青森縣	五九	一三	七二	一四四
北海道	一二	一	一〇	九三
船流失	宮城縣 一〇九六	青森縣 三七〇		
	北海道 一四	岩手縣 五		

死傷と家屋被害

內務省警保局發表

【東京三日發電通】內務省警保局にて調べた所によると死傷、家屋被害其他左の如し

北海道にも海嘯襲ふ

日高國庶野村では死者十名

【札幌三日發電通】北海道における海嘯の被害左の如し

△日高國庶野村（襟裳郡）流失戸數三十、死者十人同小樽村（襟裳郡）流失戸數五、浸水戸數二十

安心した所へ大海嘯

吉光を放つて襲ひ來る物凄さ

釜石から逃げて來た遭難者談

【釜石三日發電通】北海道における海嘯の被害左の如し

△日高國庶野村（襟裳郡）流失戸數三十、死者十人同小樽村（襟裳郡）流失戸數五、浸水戸數二十

大震災を思はせる

慘澹たる釜石町

倒壞家屋は累々と並ぶ

【釜石三日發電通】午前三時半十九名の犠牲を出し海岸方面に被害續出せる釜石町は、大慌狀態を呈する、釜石町は、大慌狀態を呈する、釜石町は、大慌狀態を呈する、

漢文臺灣日日新報

懷刺奸狀入首相官邸 一壯漢自殺未遂

三日東京電。二日午前十時頃。齋藤首相辭社訪會時。永田町首相官邸門前。有一壯士。衆逃監士車。突黑紋付袴。被警視廳巡査阻止。壯士卻由自動車而降。懷中取出五寸白鞘短刀。探當胸際。自左腹部刺至右腹。血跡淋漓。即時昏倒。巡査大驚。急報麴町署。一面以自動車載至赤坂福田病院。應急治療。幸創傷淺。想不致命。此壯士乃國粹社會黨員藤吉男(二九)。懷中有黨員南畑雄正連署。欲致齋藤首相之斬奸狀。緩速現下非常時局格。謂齋藤首相宮中失態。其他列〇〇〇〇名。〇〇須自決。其文字甚激越也。

國粹黨幹事藤吉男 在島津公邸後切腹

濱口政府處置明快問題

三日東京電。二日午前十時十三分頃。首相官邸前。有割腹者。同時陸相官邸。有突黑紋付三十歲人。執五寸短刀切腹。被官邸巡查發見。應急處置。同人對日前明憲股秘問題。憤慨政府處置。曾在柚公爵邸後門割腹倒地。即爲治療。其人爲南畑雄正。即連名於藤吉男之遺書者。生命無虞云。

憤政黨財閥腐敗 欲求陸相救之

國防社員乃出此舉

三日東京電。三日午前十時。陸相官邸。有突入事件。先求會見前田秘書官。迫至應接室。口角之和緩青年。突然拔出短刀刺腹。苦悶中被發見。即送入陸軍三宅坂醫院。施以緊急手術。然終不治。死去。其人爲國粹大衆黨員南畑雄正(二二)。憤慨政府腐敗。欲以身盡忠之覺悟。乃出此舉云。

在鄉軍人到陸相邸 �歎願書割腹

三日東京電。三日午前十時頃。首相官邸前。有割腹者。同時陸相官邸。有突黑紋付三十歲人。執五寸短刀切腹。被官邸巡查發見。應急處置。同人對日前明憲股秘問題。憤慨政府處置。曾在柚公爵邸後門割腹倒地。即爲治療。其人爲南畑雄正。即連名於藤吉男之遺書者。生命無虞云。

兩人割腹 同一行動

三日東京電。在首相官邸及陸相官邸同時割腹之國粹大衆黨員藤吉男、南畑雄正兩名。二日午前十時一齊上京。投宿於麴町區永田町金龍館。翌三日午前九時半一齊出館。到須田町金物店。買短刀二口。三日午前九時半。兩名出館。同時割腹云。

臺灣女醫 本年卒業十名

滿洲國一名

東京女子醫專。本月中卒業生百六十五名。就中朝鮮婦人四名。中華民國婦人一名。臺灣婦人十名。內地以外乡至十六名。滿洲國婦人一名。內地以外乡至十六名。滿洲國婦人一名。

承德激戰 迫在目前

三日關東軍。敗殘之敵。續到第二陣地承德。急行防備。川原旅團長。既入平泉。米山部隊。三日來後續部隊前進中。承德激戰切迫。

臺北小公校 畢業日程

臺北市內小公學校。本年畢業式。度學校。定來二十日舉行。

熱河省非中國版圖(上)

基隆憲兵隊活動捕犯人

要地總歸皇軍之手 所殘惟有承德

三日錦州電。皇軍從北、中、南三方、進擊承德。赤峰進陷。凌源。本泉要地。總歸皇軍之手。對〇〇之攻擊。迫在目睫。〇〇司令官。欲攻擊〇〇。三日移動〇〇。

小發動機船 兩日未歸

慮缺燃料食糧

高雄市旗後町三丁目呂順請外一名。去月二十八日午前二時。操一小型發動機船。出漁于高雄港。迄今兩日未歸。同船出港之際。因無燃料食糧。燃料並食糧。船主李吉。非常憂慮。初二日提出搜查願于當局云。

南署交通事故 一日三件

去二日一日間。南署管內交通事故。發生三件。即一、午前九時半頃。蓬萊町一丁目一四三番地宋能飛(二十六)操縱。山基隆町四丁目一番地大塚冷藏庫人夫陳鼎元運搬之木材。衝及臺灣軍第四號(貨物)自動車後部。翻覆。二、午前十時半頃。本町一丁目一番地大塚冷藏庫人夫蘇金生。年二十八。負微傷。三、同日午後三時頃。市營乘合車一二三六號。山西門町。向萬華驛疾走中。衝倒西門町二丁目一番地大塚冷藏庫人夫陳鼎元。致其左腿折斷。入醫治療。

普化堂春祭

稻江諸紳商所組普化堂。每年皆在市內各處。宵講勸化。頗爲市民傾所弦例訂來十日。(即舊二月十五日)午前十時。在慈聖宮正殿。舉行三獻禮。晚在江山樓旅亭飲福。次年值東徐大頭氏。頗甚熱心準備。聞勸善社。亦欲參加祭典云。

基隆中學卒業式

入上級校世餘名

基隆中學校第二回卒業證書授與式。去二十日午前十時。在同校舉行。登北州有山、相知事。勝間教育課長。莊市內各中等學校長參原基隆市尹其他多數夢列。首唱君代畢。次由植木校長。對卒業生六十四名總代。一括授與證書。終後有校長訓告。知事訓辭。來賓桑原市尹祝辭等。至同十二時告終。卒業生中。授與學校賞者七名。授與皆勤賞者兩名。又卒業生中。志願上級學校者。醫專一三。高商一一。高工。高校各八。帝大農林專門五。武道專門二。外東京高師。師範二部。九州醫專、其他各一名。就實業者十三名云。

基隆中學卒業式

入上級校世餘名

基隆中學校第二回卒業證書授與式。去二十日午前十時。在同校舉行。登北州有山相知事。勝間教育課長。莊市內各中等學校長參原基隆市尹其他多數夢列。首唱君代畢。次由植木校長。對卒業生六十四名總代。一括授與證書。終後有校長訓告。知事訓辭。來賓桑原市尹祝辭等。至同十二時告終。卒業生中。授與學校賞者七名。又卒業生中。志願上級學校者。醫專一三。高商一一。高工。高校各八。帝大農林專門五。武道專門二。外東京高師。師範二部。九州醫專、其他各一名。就實業者十三名云。

岩手縣下 死傷千餘名

三日東京電。內務省公表。三日午前十一時現在。岩手縣下被害狀況。死者二千五名。負傷者二千二百四名。行踪不明者去詳千五百三十三名。計千五百三十六名。

家屋流失千六百五十九戶。倒潰家屋三百戶。倒潰家屋九百戶。行踪不明者去詳二百戶。行踪不明者去詳二百戶。

宮古警察署管內。流失家屋五十三戶。倒壞家屋不明。行踪不明三名。

釜石警察署管內。流失家屋一百六十六戶。倒壞家屋三戶。行踪不明二十五名。

久慈警察署管內。流失家屋七十一戶。倒壞家屋無。行踪不明十名。

岩泉警察署管內。流失家屋二百六十九戶。倒壞家屋數不明。行踪不明二百三十二名。

岩手縣下 死傷千餘名

三日東京電。內務省公表。三日午前十一時現在。岩手縣下被害狀況。死者二千五名。負傷者二千二百四名。行踪不明者去詳千五百三十三名。計千五百三十六名。

家屋流失千六百五十九戶。倒潰家屋三百戶。行踪不明者去詳二百戶。行踪不明百三十名。唐桑村流失家屋三百戶。行踪不明三十名。死者一名。小舟三十隻流失。

大吉郡。大谷村小舟百六十隻發動機船一隻流失。牡鹿郡。大原村浸水家屋百戶。

大吉郡。大谷村小舟百六十隻發動機船一隻流失。牡鹿郡。大原村浸水家屋百戶。

岩手縣下 死傷無算

三日仙臺電。宮城縣下被害。海嘯怒濤甚大。目下判明如左。(午前十時半現在)

流失。家屋百五十戶。行踪不明五名。

死者。家屋百戶。行踪不明三十名。死者一名。小舟三十隻流失。

(同郡落合全滅。詳細不明)

宮城縣被害 死傷無算

三日仙臺電。宮城縣下被害。海嘯怒濤甚大。目下判明如左。(午前十時半現在)

流失。家屋百五十戶。行踪不明五名。

死者。家屋百戶。行踪不明三十名。死者一名。小舟三十隻流失。

(同郡落合全滅。詳細不明)

岩手宮城縣 災害公報

三日東京電。三日午前九時半。岩手縣保安課。致於內務省公報如左。

釜石町被害。海嘯怒濤流失戶數三百。倒潰家屋八百戶。

下閉伊郡 死傷不少

三日盛岡電。午前八時現在。

淋代海岸 二十名流失

三日青森電。上北郡三澤村淋代岸。今曉地震。海嘯襲來。村民三十名。與家屋俱被流失。

臨時評

○

聯盟不是悖。熱河且盡失國府要大。東則兩敗俱傷。同歸於盡。上天好生。恐使和漢兩族。至於斯極耶。

○

魚衛之國。果木不同。歐美他邦。雖視赤異。況其所處。確乎其地。豈何如耳。

○

首相陸相。兩官邸。及烏津公私第。各有國粹當人。憤書割腹。意在以死。賁天下。本乡事。國家方乡難。乃我東北方面。復有天災地變。被害無數。天心有足憂矣。然失態及腐敗。必早改革而後可也。

全島料理屋組合提出 遊興稅撤廢歎願書

全島料理屋貸座敷組合。自數年前。盛倡游興稅撤廢運動。去年三回當選。然不徹底。是以組合。去三日午前十一時。再由臺北游料理屋組合取締。唯岡省吾氏外全島料理屋貸座敷組合代表十二名連署。由唯岡氏。向總督府提出。

歎願書

遊興稅。居內。常人不均衡納稅。困難之點殊多。前理由。再三提出撤廢歎願書。然尚未至採用。去二日午前十時。有同校舉行。登北州知事。有山相知事。勝間教育課長。莊市內各中等學校長參原基隆市尹其他多數夢列。首唱君代畢。次由植木校長。對卒業生六十四名總代。一括授與證書。終後有校長訓告。知事訓辭。來賓桑原市尹祝辭等。至同十二時告終。卒業生中。授與學校賞者七名。又卒業生中。志願上級學校者。醫專一三。高商一一。高工。高校各八。帝大農林專門五。武道專門二。外東京高師。師範二部。九州醫專、其他各一名。就實業者十三名云。

東石郡下 篤農懇談

臺南州農會。東石支會。如既報。于去二十八日午前十時。假朴子街荷包嶼徐邱氏宅。開郡下篤農家懇談會。農勸業主任開會辭。就此。唯岡取締役曰。遊興稅撤廢運動。自大正十二年始。至今集會六七次。仰六年前。全島料理屋貸座敷組合以來。直宗今日。力期徹底。不見貢功。其後受實業大會。或臺北州協議會員等。深賜同情。故再提出陳願書云。

甲仙埔油田 準備試掘

木島南部甲仙埔油田。既如前報。爲陳軍省直營。日石請負。業手對掘。侯昭和八年度豫算議會通過。第十六回全島實業大會。亦提議斯設廢。向當局請願之件。臺拔同情。議場一致可決。既由實氏。發起四月八日。基隆地區。各分擔區。若隨取事則。各委員於開會議決。街長區議長。臨席官有關係職員。總督府。一到。宗教。先有吉本博之觀聽。次入議事。所議事項如左。一、國語普及所關之費。(第二案可決)。二、生活改善所內之事。(原案可決)。三、保安設備之事。(第二案可決)。四、三月三日。在嘉義開